

水辺に係わり、水辺を楽しむ 江東区の水辺とまちづくり

江東区には川や海、掘割が多く、水辺との係わりに満ちた水彩都市です。これまで様々な視点で街に係わってきた講師の経験を、まちづくりの提案として活かし水辺から見つめたまちづくりを皆で提案します。学生さんなどからフレッシュな意見を聞かせていただけたら嬉しいです。

第1回

5/20 日 14:00～16:00

「マイパブリックとグランドレベル」

田中元子（株式会社グランドレベル代表取締役）

ビル街のポケットスペースや裏路地などの利用を提案し、最近では各地に「パーソナル屋台」を展開してきた田中元子さん。どんなアクティビティを身近な環境に持ち込むと、どんな展開が生まれるのか、その経験からの発見や知恵と意見を語ってもらいます。



講師の著書「マイパブリックとグランドレベル」とパーソナル屋台

第2回

6/17 日 14:00～16:00

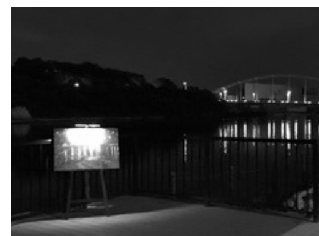
「夜の水彩カフェテラス」

茂手木功（都市デザイン会議メンバー）

2017年秋、旧中川川の駅で実施した「夜の水彩カフェテラス」のもたらしたものについて、また今後これをどう発展させていけばいいかについて参加者と意見交換し、まちづくりの観点でこれからの江東区の将来像を、ディスカッションしながらイメージしてゆきます。



夜の水彩カフェテラス



当日飾られたゴッホの「ローヌ川の星月夜」

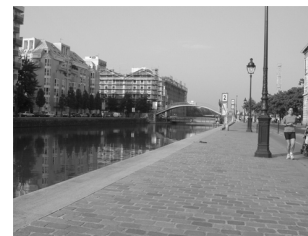
第3回

7/15 日 14:00～16:00

「海外の水辺とまちづくり」

庄司邦昭（東京海洋大学名誉教授）

ベルゲン、オスロ、コペンハーゲン、ベルリン、ハンブルク、パリ、ロンドン、グリニッジ、ベネチア、アマルフィ、サンフランシスコ、サンディエゴなど講師が訪れた各地の水辺を紹介、活気溢れる水辺との係わりから見たまちづくりの実際に迫ります。



サンマルタン運河(パリ)



バイデンダム河岸(ベルリン)

参加費 各回1000円(資料代込、ドリンク付)講師による話題提供、参加者と講師で意見交換

会場 森下文化センター

申込み 先着順【直接窓口または電話】森下文化センター TEL03-5600-8666

【eメール】江東区の水辺に親しむ会 mizube@talo-city.co.jp